

地域医療連携室だより

No.43
2024.08



#広島みなと夢花火大会 #5年ぶり

地域医療連携室室長より ご挨拶

循環器内科 部長 為清 博道

平素より当院へのご支援ご高配を賜り有難うございます。
以前より準備を進めておりました心臓リハビリテーション室の拡大移設が今年5月10日完了し、いよいよ外来患者様への心臓リハビリテーションも開始致しました。旧5階南病棟をリフォームし、約200m²の運動専用スペースを確保しております。

対象疾患は、慢性心不全（BNP 80pg/ml以上、NT-pro BNPでは400pg/ml以上、左室駆出率40%以下または最高酸素摂取量が基準値の80%以下）、急性心筋梗塞後、狭心症、経カテーテル大動脈弁置換術後や開心術後、大血管疾患（大動脈解離、解離性大動脈瘤、大血管術後）、間欠性跛行を有する末梢動脈閉塞性疾患、肺高血圧症です。

心肺負荷試験検査（CPX）を行い、個々の患者様に適正な運動負荷量进行评估して、運動リハビリテーションを行い、生活の質の向上や疾患の再発予防に繋がっていきます。

ご興味のある対象患者様がいらっしゃいましたら、地域医療連携室を通して循環器内科外来にご紹介下さい。

今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



はじめに

主に咳嗽に関するガイドラインの内容と私見を含めて少しお話します。
ガイドラインでは咳嗽を持続期間により、発症後3週間以内の急性咳嗽、
3～8週間の遷延性咳嗽、8週間以上の慢性咳嗽に分類されます。
言い換えますと3週間以内であれば決して長引いているわけではなく、
咳喘息など何らかの持病を疑う場合は8週間以上持続する場合に限ります。



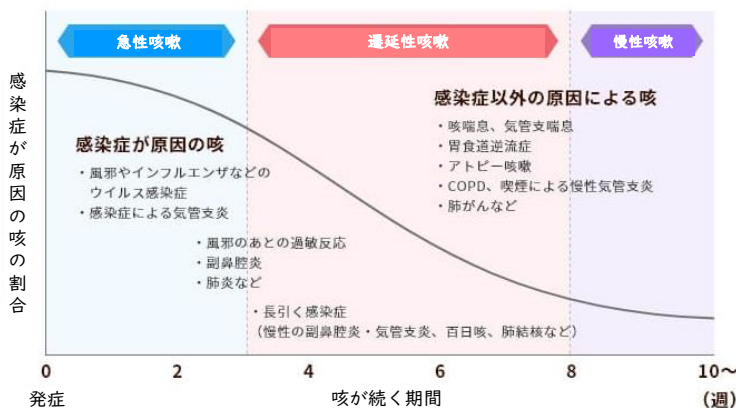
急性咳嗽

急性咳嗽の主な原因はウイルスや一般細菌による感染性咳嗽になります。

3週間以上持続し遷延性咳嗽と考えられても、
最初が明らかに感冒から始まっている場合や、
持続はしているが徐々に改善傾向である場合
などはほとんどが遷延する感染性咳嗽（感染
後咳嗽）と思われます。

対症療法が中心となり、改善傾向であれば
経過観察でも良いと思われます。

「長く持続する咳嗽」ということでご紹介いた
だくことも多いですが、紹介元の先生が診察さ
れて数日～数週間後に私が診察することにな
りますので、来院された際には既に改善傾向
である例も少なくはありません。



咳の持続期間が長くなるほど、
感染症以外の咳が原因となる可能性が高まります。

（日本呼吸器学会：咳嗽・喀痰の診療ガイドライン2019、メディカルレビュー社、2019より改変）

長引く咳

8週間経過していない患者さんであれば、よほどのことがない限り最初は鎮咳薬のみの処方や喉のケア、経過観察しか行いません。もちろん、咳喘息など鎮咳薬の効果が期待できないような病態もありますので8週間待つのではなく早く吸入ステロイドなどでの治療を行いたくなる気持ちも分かります。しかしながら根拠が乏しい状況で吸入薬が開始された場合、吸入治療が奏効して咳嗽が減ったのか、時間経過で咳嗽が良くなったのか判断が不可能になり、必要のない吸入治療を永続的に続けるリスクもありますので注意が必要かと思われます。

【遷延性・慢性咳嗽の各原因疾患に特徴的（特異的）な病歴】

原因疾患	病歴
咳喘息	夜間から早朝の悪化（特に眠れないほどの咳や起坐呼吸）、症状の季節性・変動性
アトピー咳嗽/喉頭アレルギー（慢性）	症状の季節性、咽喉頭のイガイガ感や掻痒感
副鼻腔気管支症候群（SBS）	慢性副鼻腔炎の既往・症状、膿性痰の存在
胃食道逆流症（GERD）	食道症状（胸やけなど）の存在、会話時・食後・起床直後・就寝直後・上半身前屈時の悪化、体重増加に伴う悪化、亀背の存在
感染後咳嗽	上気道炎が先行、徐々にでも自然軽快傾向（持続期間が短いほど感染後咳嗽の可能性が高くなる）
COPD、慢性気管支炎	現喫煙者の湿性咳嗽
ACE阻害薬による咳	服薬開始後の咳

（日本呼吸器学会：咳嗽・喀痰の診療ガイドライン2019、メディカルレビュー社、2019より改変）

診断のポイント

遷延性咳嗽～慢性咳嗽の診断で問診が最も重要と言えましょう。
朝、昼、夜、時間帯で咳の出やすい 【成人の遷延性慢性咳嗽の診断フローチャート】

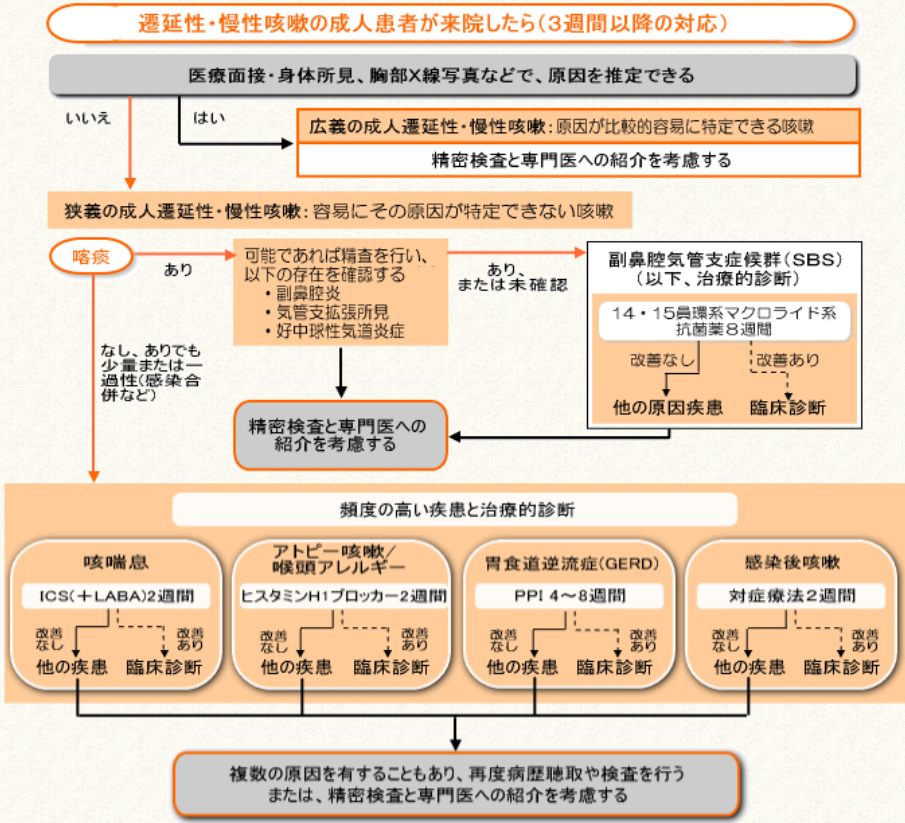
時間帯があるか？労作時、会話時、臥位になった時、食後など、咳の出やすい行為はあるか？など1日の中での咳嗽の特徴やこの数週間での推移を問診します。

また、咳症状はいつから始まりいつがピークであったか？現在はピーク時と比較してどの程度か？など今回の咳嗽症状の推移に関しても詳細に問診します。

さらに、花粉症やアトピーなどのアレルギー性疾患の有無、副鼻腔炎、逆流性食道炎、睡眠時無呼吸症候群、高血圧（ACE 阻害薬内服）などの既往症の有無、喫煙歴、職歴も聞いておく必要があります。

最終的に胸部レントゲンやCT、肺機能検査やアレルギー検査などが必要となるケースもありますが、導入時の問診がしっかり行えた場合しっかりと当たりをつけた治療を提供できますので、特に精査を行わなくても解決するパターンも多く存在すると思います。僕も初診の患者さんは10～15分かけてしっかりと問診しています。

成人の原因疾患における特徴的な病歴、遷延性慢性咳嗽の診断フローチャートは表をご参照ください。



しっかりした問診と適切なタイミングでの治療を日々心がけることで、鎮咳薬の使い方や止め方、喘息、治療を開始するタイミング、それ以外の咳嗽治療アプローチなど少しずつ引き出しも増えていったように思います。何科のお医者さんであっても咳の相談を受けたことはあると思いますので、一つの参考としていただければ幸いです。また、お困りの際はいつでも土谷総合病院呼吸器内科にご紹介下さい。

【呼吸器内科 外来診療のご案内】

診療時間	月	火	水	木	金
午前 9:00～	●	-	●	-	●
午後 13:00～	-	●	-	●	-
受付時間	午前8:30～11:30 午後12:30～16:30				



消化器内科からのお知らせ

平素より当院へのご支援を賜り、誠にありがとうございます。

当院の内視鏡検査についてご紹介させていただきます。

内視鏡検査を受けたい患者様、内視鏡治療適応と思われる患者様がいらっしゃいましたら一度ご紹介いただければ幸いです。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

消化器内科 医長 平野大樹

当院での内視鏡検査について

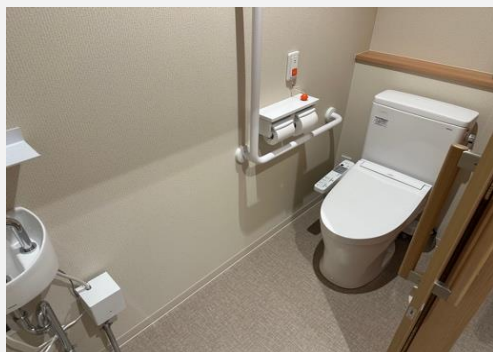
- ・日本消化器内視鏡学会認定指導施設です。
- ・日本消化器内視鏡学会認定の専門医、日本消化器病学会認定の専門医で症例数豊富な医師が検査と診察を担当します。
- ・胃カメラ、大腸内視鏡検査ともに、希望される方には鎮静剤（睡眠薬、鎮痛剤など）を使用します。検査入院も可能です。
- ・高性能な内視鏡システム「OLYMPUS社製 EVIS X1」を使用しており、微小ながんなどの早期発見に貢献します。
- ・胃カメラ検査では経鼻内視鏡を選択でき、大腸内視鏡検査では直径9.8mmの細い内視鏡を選択でき、負担の少ない検査が可能です。
- ・大腸内視鏡の前処置室は個室となっており、くつろげるスペースと、お一人お一人に専用トイレをご準備しています。

【当院で使用している胃カメラ・大腸カメラの例】



- ① GIF-I 200N: 低ノイズハイビジョン画像かつ経鼻挿入可能
- ② PCF-H290ZL/I: 胃カメラと同等の細さの大腸カメラ
- ③ GIF-HQ290: ハイビジョン画像で近接観察（拡大観察）可能
- ④ CF-XZ I 200I: 最大135倍の高倍率・拡大観察可能な大腸カメラ

大腸内視鏡前処置室（専用個室：2024.6月新設）



【外来担当表】

	月	火	水	木	金
午前	田中 友隆 (消化管・紹介予約のみ)	平野 大樹 (消化管)	荒滝 桂子 (肝臓)	田中 友隆 (消化管)	荒滝 桂子 (肝臓)
	石丸 正平 (膵・胆道)		平野 大樹 (消化管)		石丸 正平 (膵・胆道)

地域医療連携室からのお知らせ

◆お盆期間中の外来診療について

お盆期間中の外来診療は、以下の予定です。

8/9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
通常診療	休診	休診	休診	通常診療	通常診療	通常診療	通常診療	休診	休診	通常診療



◆各教室のご案内

疾患を持つ方とそのご家族、又は興味のある方ならどなたでも参加できます。

ご予約・お問い合わせ: ☎ 082-243-9191 までご連絡ください。

場所: 8階会議室
参加費: 無料

教室名/時間	月日	内容	担当	お問い合わせ
慢性腎臓病教室 14:30~15:35	9/4	災害時の生活~どう過ごす?~ 災害時の食事~何食べる?~	看護師 管理栄養士	看護部長室 管理看護師長 (渡部) ※参加申し込みは、 開催前月の月末ま でにお申し込みく ださい。
	10/2	骨を鍛えるロコモーション 筋肉を保つ食事のポイント	理学療法士 管理栄養士	
	11/6	四季の感染対策 減塩食は健康食!	医師 管理栄養士	
	12/4	年末年始の過ごし方 グループワーク~語ろう!仲間と!~	管理栄養士 管理栄養士/看護師	
肝臓病教室 (オンラインのみ) 14:30~15:30	9/30	肝臓の検査 / 未定	検査技師/医師	北外来
	11/25	肝疾患患者様の日常生活 / 未定	病棟看護師/医師	

◆在宅医療相談支援窓口(中区医師会運営事業)

医療機関、地域包括支援センター、訪問看護ステーション等医療看護介護に関わる従事者からの、在宅療養患者の入院療養や在宅医療に関する相談に対応する窓口を設置しております。

【受付日】

月曜日~金曜日 : 午前9時~午後5時(日・祝・年末年始・休診日を除く)

第2・第4土曜、第5土曜(11/30) : 午前9時~12時

※土曜日につきましては、相談のみで対応は週明けになる場合があります。

【連絡先】

土谷総合病院 地域医療連携室

電話: 082-243-9220(直通) FAX: 082-243-9223(直通)

※FAXの場合は、専用の相談申込書へご記入の上、送信してください。

専用紙は、中区医師会HP(中区在宅医療相談支援窓口運営事業)よりダウンロードできます。